

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 低炭素 施策番号： 5-4 ・ 6-3 ・ 1-2 局・課名： 建築都市局 交通政策課

事業名	公共交通利用促進事業(交通政策課)	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額		
			28,857	33,420	13,339		
事業概要	【目的】 高齢者の社会参加を支援し、及び高齢者による公共交通機関の利用を促進し、もって高齢者の福祉の増進並びに公共交通の維持及び活性化を図ることを目的として、満65歳以上の市民を対象に、1乗車100円で指定の公共交通機関を利用できるおでかけ応援カード(ICカード)を発行する。 【内容】 ・満65歳以上の市民を対象に、1乗車100円で指定の公共交通機関を利用できるおでかけ応援ICカードを発行する。 (参考) おでかけ応援カード保有者数 約14.4万枚(H29.3月末時点) おでかけ応援カード年間利用件数 約578万件(H28年度実績) ・共通基盤連携(H29年度中に完了予定)により、市外からの転入者に対しすぐに申請書兼納付書を発行することが可能となる予定。 【今年度要求のポイント】 新規対象者を中心におでかけ応援カード(ICカード)の交付を進めるとともに、おでかけ応援制度を広く周知するための広報活動を行う。	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
			主な要求内容 (単位:千円)				
			項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等	
			ICカード発行等	27,504	3,879	ICカード発行業務等委託料	
			システム管理・申請書発行等委託	3,300	2,148	システム管理・申請書発行等委託料	
			ICカード等郵送料	1,849	6,212	申請書兼納付書等郵送	
			周知広報	545	843	ポスター、パンフレット等印刷	
			その他	222	257	消耗品費等	
			合計	33,420	13,339		
			スケジュール(経過及び今後展開)				
	【経過(～29年度)】 ・ICカードへの切替(H27) ・利用可能日の拡充(H27～H28)	【30年度】 ・新規対象者を中心としたICカードの交付、周知広報活動 ・紛失防止キャンペーンにかかる周知広報	【今後予定(31年度～)】 新規対象者を中心としたICカードの交付、周知広報活動				
	その他 特記事項 みんなの審査会対象外 関連事業： 建築都市局 公共交通利用促進事業(公共交通課) 建築都市局 路面電車活性化事業						